シール材が水圧を利用して自ら止水する、止水性と変形追従性に優れた目地補修工法

セルフシーリング工法

セルフシーリング工法は、特殊形状の中空型シール材『セルフシールTZ-50(50型)』、『セルフシールTZ-30(30型)』を用いた目地補修工法です。シール材は、自らの反発力で溝の壁に押し付けられ、高い接着性を発揮します。
また、シール材背面から水圧を受けると、溝を押し広げる力が働き、自ら止水性を高めます。

セルフシーリング工法の特性

① シール材の反発力で、シール材と躯体の接着力が高まり止水性が向上します。
② 水路の背面側から水圧を受けると、シール材が目地溝接着面を押す力が増し、シール材自らが止水性を高めます。
③ 特殊な形状に形成されたシール材は、変形追従性に優れ、躯体が動いてもシール材が剥がれることがありません。
④ クロロプレンゴムは耐候性・耐熱老化・耐油・耐薬品性に優れています。
⑤ 50型(B=50mm)と30型(B=30mm)の2種類があり、現場条件に応じて選択可能です。
⑥ ハンチ(45°)や直角壁(90°)を施工する際も切断せずに1本製品で施工可能です。

セルフシーリング工法の性能

項目		セルフシールTZ-50	セルフシールTZ-30
耐候性(紫外線による劣化)		異常なし	異常なし
耐オゾン性	オゾンによる劣化	き裂なし	き裂なし
	成型ゴム露出表面の応力状態	適合	適合
耐熱老化性(伸び変化率)		-4%	-4%
成型ゴムの脱落抵抗性(外力に対する安定)		1.10N/mm2	1.88N/mm2
付着性(標準、多湿、低温、水中、乾湿繰返し、温冷繰返し)		適合	適合
伸縮追従性(成型ゴムの圧縮永久歪み)		21%	21%
止水性(水圧による漏水)		漏水なし	漏水なし
変形追従性	開き(伸縮)方向	+6mm、-10mmに対応	-
	段差(ズレ)方向	30mmの動きに対応	-

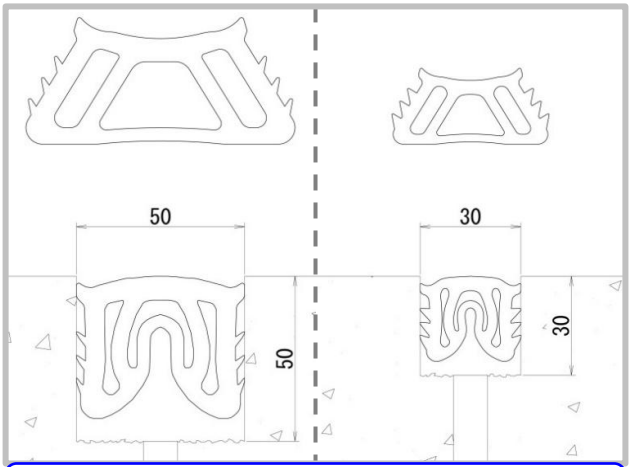
※上記の数値は、規格値ではありません。

セルフシーリング工法　施工フロー

カッターエ(Wカッター) → はつりエ → 目地材加エ → 目地材吸引エ → 目地材挿入エ → 端部処理エ

セルフシーリング工法の施工例

農業水利施設補修例



セルフシールTZ-50、セルフシールTZ-30（断面図）

Wカッター

カッターエ
（Wカッター：乾・湿両用）

目地材吸引工（右：吸引ポンプ）
（吸引ポンプによる目地材内空気の吸引）

目地材挿入工
（直角部：90° についても一本物施工可）

施工完了
（ASモルタル工法との併用）

この内容は2026年6月現在のものです

インフラ保全技術協会
Association of Maintenance Technology for Infrastructure

（事務局）
ベルテクス株式会社
〒102-0083 東京都千代田区麹町5-1
TEL ： (03)3556-2804　FAX ： (03)3263-2005
URL ： https://www.infra-mainte.jp